

2025 年 10 月 17 日

三菱ガス化学株式会社

三菱ガス化学と Cirena、 長鎖 RNA の国内独占販売契約締結に向けた基本合意のお知らせ

三菱ガス化学株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：伊佐早 禎則、以下、当社）と Cirena, Inc.（本社：米国コロラド州、Chief Executive Officer：Douglas Dellinger、以下、Cirena）は、2024 年 10 月より 300 塩基以上の長鎖 RNA^{*1} を効率的に化学合成できる Cirena 独自の合成技術を基にした事業提携について協議と検討を重ね、このたび当社の日本国内における独占販売契約締結に向けた交渉を開始することに合意しましたので、お知らせいたします。

これらの長鎖 RNA は、急成長を遂げている遺伝子編集分野において特に有用です。

当社は、中期経営計画「Grow UP 2026」において掲げる「事業ポートフォリオの強靱化」に向けた具体的施策である「イノベーションによる新しい価値の創造」において、“医・食”分野を特に注力するターゲット領域の 1 つと定め、様々な取り組みを進めております。その中で、核酸医薬を今後最も成長が見込まれる医薬品市場ととらえ、その CDMO 事業^{*2} への参入検討のため、2024 年 7 月に北海道システム・サイエンス株式会社（以下、HSS）と業務提携契約を締結しております^{*3}。本取り組みはこの一連の流れを強化するものです。

Cirena は、2024 年 10 月に設立され、独自の化学合成による長鎖 RNA の合成に強みを持ち、現在は米国を中心に事業開発を行なっております。今回の取り組みは、保有する RNA 合成技術の国際的展開を企図する Cirena と、核酸医薬 CDMO 事業の強化に向けて有望な核酸医薬技術を求める当社の思惑が一致したことから検討が始まったもので、現在協議を行っている独占販売契約は日本国内に限定しておりますが、米国、日本を除くその他地域においても当社と Cirena は協力してマーケティング活動を行っていく計画です。

当社は、ミッション「社会と分かち合える価値の創造」のもと、“医・食”の分野においても Ciena や HSS をはじめとするパートナーとの協業を行いながら、将来の健康社会に有用な技術の社会実装を進めてまいります。

※1 RNA (Ribonucleic Acid) : リボ核酸は細胞内で DNA の遺伝情報を使ってタンパク質を作る際に重要な役割を果たす分子であり、mRNA (Messenger RNA)、プレ mRNA、制御性 RNA、ロングノンコーディング RNA などの種類がある。

※2 CDMO 事業 (Contract Development and Manufacturing Organization) : 医薬品開発受託製造事業。

※3 [2024 年 7 月 12 日付当社リリース「核酸医薬 CDMO 事業へ共同で参入を検討するため、業務提携契約を締結」](#)

以 上

【Cirena, Inc.について】

Cirena 社は、核酸化学分野で 200 件を超える特許を取得し、革新的な核酸技術の開発における卓越したリーダーとして国際的に認められた創業者らによって設立された会社です。コロラド大学バイオフィロンティア研究所にラボを構え、RNA に基づく次世代の医療技術の開発支援をミッションとしています。

詳細は[こちら](#)をご覧ください。

本件に関するお問い合わせ先

三菱ガス化学株式会社 総務人事部広報グループ
TEL : 03-3283-5040 <https://www.mgc.co.jp>

